

日本三大虚空蔵尊の一つである「柳津虚空蔵尊」は、国道45号沿いにある高さ10・5㍎、幅7㍎の東北一を誇る赤い木製の大鳥居が参拝者を出迎えてくれます。本堂には、神龜3年（726年）に行基が刻んだ御本尊の虚空蔵菩薩と、その脇に弘法大師が刻んだものと伝えられている大黒天と毘沙門天が奉られています。境内には、涙をこぼす雫の桜や一夜にして虚空蔵尊が松をまげたとい



高さ10.5㍎、幅7㍎の東北一を誇る柳津虚空蔵尊の大鳥居

われる一夜の松など、虚空蔵尊七不思議と呼ばれるものがあります。また、市指定文化財の古木（スギ、カヤ、ケヤキ、イチヨウ）が数多く立ち並び、荘厳さをも感じられます。毎年正月には市内外から多くの人が初詣に訪れることでも有名です。年に2回大祭が開催されますが、春（4月12日・13日）には境内の桜が華を添え、秋（10月12日・13日）には境内一面にイチヨウのじゅうたんが敷きつめられ、七五三の稚児たちを優しく包んでくれます。

ふるさと訪ねある記 16



「柳津虚空蔵尊」

所在地：登米市津山町柳津字大柳津63番地 ☎0225 (68) 2079
 問い合わせ：登米市教育委員会生涯学習課 ☎0220 (34) 2698
 登米市教育委員会津山事務所 ☎0225 (68) 2069

また、市指定文化財の古木（スギ、カヤ、ケヤキ、イチヨウ）が数多く立ち並び、荘厳さをも感じられます。毎年正月には市内外から多くの人が初詣に訪れることでも有名です。年に2回大祭が開催されますが、春（4月12日・13日）には境内の桜が華を添え、秋（10月12日・13日）には境内一面にイチヨウのじゅうたんが敷きつめられ、七五三の稚児たちを優しく包んでくれます。

佐沼夏祭り 7/22(土)・23(日)

会場：迫町佐沼一市
大通り商店街、中江中央公園など



■イベント内容

- 【7/22 中江中央公園】
 - 轟轟戦隊ボウケンジャーショー（第1部14:00～第2部17:30～）
 - バンド演奏（13:00～）
 - 緑起もちまき（18:10～）
 - ヒップホップ（19:05～）など
- 【7/22 一市大通り商店街】
 - サマーコンサート（18:30～）
 - 演芸（19:00～）
- 【7/23 一市大通り商店街】
 - 山車おはやし大競演（10:30～）
 - 自衛隊音楽隊パレード（12:00～）
 - ちびっこみこし大行進（12:50～）
 - よさこい大集合（14:00～）
 - おいとロック（17:30～）など
- 【7/23 中江中央公園】
 - フリーマーケット（10:00～）
 - 登米・栗原よさこい大競演（11:00～）
- 【7/23 鹿ヶ城・佐沼大橋付近迫川河畔】
 - 灯ろう流し（19:00～）
 - 花火大会（19:50～）

■問い合わせ

登米中央商工会 ☎0220(22)3681

このほかにも楽しい
イベントが盛りだくさん！

編集室から

▼今月は子ども防犯特集を組みました。わたしも子を持つ親として、ニュースで子どもを狙った事件を耳にすると憤りを感じます。登米市にはこれから先も、犯罪が起きない安全なまちであってほしいと願います。

▼夏本番を迎え、生ビールがおいしい季節になりました。今年の夏祭りも取材ですが、カメラではなく、ビールを手にとって楽しみたいのが本音です。（平井）

広報ミニ展示室③

=ガラス絵（東和町・不老仙館）=



明治時代につくられた不老仙館のガラス絵

別名を「びいどろ絵」といい、板ガラスの裏面に膠や油を媒材とする絵の具で左右の向きを反対にして絵を描いたものです。発色が良く、色あせず、ほこりで絵が汚れても手入れがしやすいという利点があります。明治時代につくられた江戸・東京系のもので、泥絵の具を使っているとも考えられています。不老仙館には幕末から明治までの美術工芸品、全国に名をはせた文人の作品も展示されています。

【市歴史博物館企画展のお知らせ】

●「登米市の街頭紙芝居」7月15日（土）～8月27日（日）

●寄贈された昭和の街頭紙芝居を公開。紙芝居の上演あり。